

校長室より～「山吹の風」 No.31 R6.1.31～

寒中お見舞い申し上げます。この時期、精神の鍛錬を目的に「寒中水泳」や「寒稽古」などを行うことがあります。また、この時期産み落とされた卵を「寒卵（かんたまご）」と言います。昔、寒い季節に生まれる卵は大変貴重だったらしく、厳しい寒さに負けること無く産み落とされた卵は滋養があり、強運を持つと言われました。

寒卵薔薇色させる朝ありぬ 石田波郷

さて、1月22日（月）に本校の福祉保育コースの「報告会」が福祉実習室にて行われました。3年生一人ひとりの2年間の努力と成長が伝わってきて、胸が熱くなりました。人として大きく成長できたのは、多くの方々の「おかげ」であることをしっかりとその言葉で伝えてくれました。相手に「尊敬」の念を抱くこと、己は「謙虚さ」を忘れないことー本校で得た学びをこれからの人生に多いに生かして欲しいと思います。

3年生は明日から自由登校ですね。どうぞ健康に留意され、実りある日々をお過ごし下さい。



被災地に一日も早くあたたかな日差しが降り注ぐことを祈りつつ…。

凜とした瞳の子らよ寒卵 幸恵

